

お元気ですか？

新型コロナウイルスの影響で、学校は閑散としています。子供たちはどうしていることでしょう。家でじっとしているのは、さぞつらいと思います。学校からプリントを渡しているものの、そればかりでは、気持ちが晴れませんね。

学校はと言えば、あちこちで花が咲いています。子供たちが普段あまり目にすることの無い校舎の裏側です。今は花盛り。

この花は主事室の脇に生えている「ひめりんご」の花です。低学年の子供たちは、「みどりの授業」でいつも教えていただいているものです。旧1年生(現2年生)の教室の西側にも2本あります。つぼみのときはピンク色をしているのですが、花は白い花弁が5枚あります。



西側の校舎には、現2年生が1年生のときに植えたチューリップがきれいに咲いています。でもこちらのチューリップは、やはり主事室の横に植えてあるものです。地面に植えてあるので鉢植えのものよりちょっと元気がいい気がします。

そして、校舎の北側と言えばやはり八重桜です。今が盛りです。風に乗って花弁が散り始めると、もう一面ピンクです。八重桜にもいろいろな種類があるのですが、



学校のものは「関山（かんざん）」です。

実はもう1本、珍しい桜が、正門(桜門)のところに立っています。それは「御衣黄（ぎよいこう）」という名前の八重桜です。この桜は花弁が散るのでなく、花が丸ごと落ちます。まるでツバキのようですね。



花がどちらかというと黄緑色をしているので、他の桜に比べて目立たないのですが、江戸時代京都の仁和寺が発祥の地だそうです。



高三小は歴史があるためか、いろいろな木が植えてあります。だれがどんな思いで植えたのか想像すると、119年の歴史の重みを感じます。それと同時に、地域に根差した学校なのだなど、改めて思います。

皆様、くれぐれも健康に気を付けてください。そして、1日も早く学校が再開できるよう今はじっと耐えましょう。